



# くまもとの家庭教育

文責：社会教育課  
課長 福永 公彦

## ○心かよう、温もりの手 家庭教育を支える「情熱」を称えて

令和7年度（2025年度）家庭教育支援功労者・優良団体表彰式を、令和8年1月22日に、熊本県庁にて開催しました。本表彰は、家庭教育を社会全体で支える活動に尽力された方々を称えるものです。式典では、30年以上「土曜学校」を続ける高木伊都子さんが「寺子屋の形で、茶道などを通じて『日本人としての誇り』の扉を開けてあげたい。地道に歩むことの大切さを、今の子どもたちに伝えたい」と想いを語られました。また、親の学びトレーナーの一柳くに子さんは、「悩んでいた保護者が笑顔で語り合う姿が一番の励み」と、地域の絆が生む温かさを伝えました。「家庭は教育の原点」その大切な土台を支える地域の家庭教育支援が、子どもたちの夢と熊本の未来を明るく照らしています。



【各受賞者の活動内容】

### 【令和7年度 受賞者・優良団体】

- ・家庭教育支援功労者  
高木 伊都子さん（玉名市）、一柳 くに子さん（菊陽町）、  
松下 レイ子さん（阿蘇市）
- ・家庭教育支援優良団体  
相良村立相良南小学校、球磨郡公立多良木病院企業団



【令和7年度受賞者のみなさん】

## ○就学時健診時に「親の学び」講座を実施しました

11月11日（火）苓北町立富岡小学校の就学時健診の際に、次年度4月から入学予定の園児等の保護者の方々を対象とした「親の学び」講座を実施しました。

まずは、簡単なアイスブレイク、自己紹介を行い、その後は、「小学校生活に向けて～思いを共有して、子育てを振り返ろう～」というテーマで、みんなで自由に意見交換する時間をとりました。事例をもとに、生活リズムを整えることやメディア・コントロール等について、普段から各家庭で工夫されていることや悩まれていることを踏まえながら、子育てについての考えの交流を行いました。参加された保護者の方からは、「普段悩んでいることを話したり、他の人の話を聞いたりできて楽しかった。」というような感想がありました。富岡小学校では、毎年、就学時健診の際に講座の時間を設定し、保護者の方々へ学びの場を提供されています。



【富岡小「親の学び」講座の様子】

今後も、保護者の方々が来校される機会を生かし、小中学校や就学前施設と連携しながら、「親の学び」講座の実施を推進していきます。（原稿作成：天草教育事務所）

### ★☆☆ 熊本県社会教育課より ☆☆☆

今回お伝えしました「家庭教育支援功労者・優良団体表彰」につきましては、毎年実施しております。今後も、県内各地の様々な形で家庭教育支援に貢献されている方や団体を表彰させていただき、その取組や功績を広く発信していきたいと思っております。

【お問合せ】熊本県市町村教育局社会教育課 家庭教育支援班

TEL：096-333-2697 E-mail：shakaikyoku@pref.kumamoto.lg.jp